

後援会ニュース「しおかぜ」は街づくりのコミュニティ紙として皆さんの暖かいご支援をお願いします。
ご意見をお聞かせください。



しおかぜ

日本共産党浦安市東部後援会
News

第87号

2023年 3月13日
編集責任者 元木計文
047-355-8526
部内資料

始まります

衆議院補欠選挙は4/11 から

市議会議員選挙は4/16 から

投票日はいずれも4月23日！

大軍拡・大增税 NO！

市民の命・暮らしを守る浦安市に

みせ麻里
予定候補の公約



3月9日（金）浦安駅前で訴える
さいとう和子衆院予定候補とみせ麻里市議会議員

岸田政権は大軍拡・大增税に突き進み、私たちの平和とくらしはおびやかされています。市はコロナ減収を口実に保険税や手数料を引き上げ、補聴器助成や就学支援金の対象者を削ってしまいました。しかし市の財政調整金（自由に使える貯金）は84億円、4年前に比べ、10億円も増えています。財源はあります。

- 浦安市に保健所設置
- 特別養護老人ホームの増設
- 国民健康保険税・介護保険料の引き下げ
- 高校卒業まで医療費の無料化
- 学校給食費の完全無償化
- 教員不足の解消
- 特別支援学校高等部開設

4期16年の経験を生かし、以上の項目を中心に公約にかかげ頑張ります。



見かけたら
手を振って
下さい！

■■市民アンケートから■■

保健所もハローワークも市内に

昨年3月、難病の認定を受けました。医師と連絡の上、さまざまな書類を出さねばならずとまどいました。郵送もできたのですが、不備があってはと思い市川の保健所まで行きました。健康センターではわからないことがあったのです。本八幡駅から歩きハローワークの裏に見つけた建物は、浦安市がまだ浦安町だったころの古い建物です。やはり保健所は身近にあってほしい機関だとつくづく思いました。

それにハローワーク。職を失い収入がなくなるのに、なぜバスと電車を使い継ぎ費用をかけて本八幡まで出むかなければならないのかといつも思いました。もちろん職探しにはさまざまな媒体を利用できますし、市民プラザの職業相談室もありますが、認定など大事な手続きは一日仕事で金と時間がかかります。身近で利用しやすいハローワークが必要です。

浦安警察署も古い建物です。生活安全課に相談に行ったのですが、エレベーターもなく3階まで階段を上って行きました。耐久性はともかく機能上は不便この上ない。何とかならないものでしょうか。

（日の出 小川）

3月21日（春分の日）

みせ麻里
選挙事務所開き

場所：ウェーブ101
小ホール



9:30 開場
10:00 開始